

愛知県自転車活用推進計画の概要(2019~2026年度)

1. 計画の位置付け

愛知県の**自転車活用**に関する**施策の総合的かつ計画的な推進**を図るための基本となる計画として位置付ける。「都市環境」「健康」「観光」「安全」に関する関連計画と相互に連携することで本計画の目的達成に繋げていく。

2. 計画期間

第20回アジア競技大会を見据え、**2026年度まで**とする。

3. 基本理念

**元気と暮らしやすさを育む
安全で快適な自転車利用の推進**

【目標1】自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

- 施策1 自転車活用推進計画及び自転車ネットワーク計画の策定促進(新規)
- 施策2 自転車通行空間の計画的な整備の推進
- 施策3 違法駐車取締りの推進等による自転車通行空間の確保
- 施策4 地域のニーズに応じた駐輪場の整備促進
- 施策5 情報通信技術の活用の推進(新規)
- 施策6 環境にやさしい交通手段としての自転車の利用促進
- 施策7 公共的な交通であるシェアサイクル等の普及促進
- 施策8 生活道路での通過交通の抑制や無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備



▲自転車通行空間の整備イメージ



▲主要地方道豊橋湖西線(豊橋市)

【評価指標(新規)】一部抜粋

- ・施策1 市町村自転車活用推進計画または自転車ネットワーク計画策定した市町村数
[目標値] 21市町村
- ・施策2 県管理道路における自転車通行空間整備延長
[目標値] 87km

【目標2】自転車を利用した健康づくりによる「健康長寿あいち」の実現

- 施策9 サイクルスポーツ振興の推進
- 施策10 自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進
- 施策11 自転車通勤の促進

【評価指標(新規)】一部抜粋

- ・施策11 あいちエコモビリティライフ推進協議会構成員数
[目標値] 375団体・名

【目標3】サイクルツーリズムの促進による国内外から人が訪れるあいちの実現

- 施策12 国際的なサイクリング大会等の推進
- 施策13 世界に誇り、広く利用されるサイクリング環境の創出

【評価指標(新規)】一部抜粋

- ・施策13 太平洋岸自転車道にあるサイクルステーションの観光入り込み客数
[目標値] 3,665,356人



▲太平洋岸自転車道(恋路ヶ浜付近)(田原市)



▲第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)

【目標4】自転車事故のない安全で安心な社会の実現

- 施策14 自転車の点検整備の促進等
- 施策15 自転車の安全利用の促進
- 施策16 学校における交通安全教育の推進
- 施策17 [再掲]自転車活用推進計画及び自転車ネットワーク計画の策定促進(新規)
- 施策18 [再掲]自転車通行空間の計画的な整備の推進
- 施策19 災害時における自転車活用の推進
- 施策20 自転車損害賠償責任保険等への加入促進(新規)

【評価指標(新規)】一部抜粋

- ・施策15 自転車乗用中の死傷者数
[目標値] 4,900人以下

計画の推進体制とフォローアップについて

本計画に定めた目標を達成するためには、**県の関係部署、関連団体**がそれぞれ役割を担い、**連携して施策の推進を図る必要がある。**

本計画に関連する施策は多岐にわたることから、「**愛知県自転車活用推進会議**」において、**継続的に取り組む。**